

にほんのうた

日本歌曲の「伝統」～過去・現在・未来が出会うとき～

海外の音楽も素晴らしいですが、直接心に染み入る「にほんのうた」は如何ですか。
温もりのある情感と気品に溢れる歌唱で魅了する、わが国屈指のプリマ・ドンナ澤畑恵美が
繊細なニュアンスで創り上げる「にほんのうた」...

心のひだまりで「にほんのうた」と出会ってみませんか。

夢でいっぱいな子供の頃に懐かしさを覚えませんか。

母親の歌声とにほんのよき時代を思い起こしませんか。

後半は日本を代表する作曲家 團伊玖磨さんの名作『夕鶴』(鶴の恩返し)のダイジェストを
お贈りいたします。

♪プログラム案♪

【前半】

浜辺のうた 詩/林 古溪 曲/成田為三
この道 詩/北原白秋 曲/山田耕筰
赤とんぼ 詩/三木露風 曲/山田耕筰
宵待ち草 詩/竹久夢二 曲/多 忠亮
たんぽぽ 詩/三好達治 曲/中田喜直
さくら横ちょう 詩/加藤周一 曲/中田喜直
初恋 詩/石川啄木 曲/越谷 達之助

【後半】

オペラ『夕鶴』より

第1幕より “さ、あんた、早くあがって～”

第2幕より “あんた…さよなら” ほか



出演料: お問い合わせください。(地方の場合、旅費、滞在費は別途)

◇◆お問合せ◆◇

㈱二期会 21 事業本部 マネジメント G

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12 Tel: 03-3796-4711 Fax: 03-3796-4710

c 広瀬克昭

ゴールデンコンサートVol.21 ^{ディーヴァ} 歌姫たちの四季

～ “風薫る 萌えいずる春にきく生命の息吹” お客様の声より ～

- ・ 日本語の持つ美しさ、情感が見事に表現され素晴らしかった（50代男性）
- ・ 声の美しさに感動しました。お話しを交えてのコンサートは人柄が出てとてもよかった（50代女性）
- ・ ミニトークが入り普段よりリラックスしたコンサートでよかった（60代男性）
- ・ 今日は午前、文楽に行ったのですが、そうした日本の伝統芸能や演劇の分野から見ても澤畑さんの日本語のニュアンス・語幹・視線の使い方は的を得たしっかりしたものだと思います（30代男性）
- ・ こんなに美しい日本歌曲が演奏されるのを聴いたことは無かったと思います。素晴らしかった！そしてつう。なんと感動的だったことか。全幕聴きたい！！（40代女性）
- ・ 最初から涙が出ました。つうの哀しみが胸深く染み涙がとまりません。（70代女性）

♪澤畑恵美 (ソプラノ)♪



国立音楽大学卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所修了。第58回日本音楽コンクール声楽部門第1位。第21回ジロー・オペラ賞受賞。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミラノへ留学。『フィガロの結婚』のスザンナ役に抜擢されデビュー。以後も着実に舞台を重ね、『椿姫』のヴィオレッタ、『カルメン』のミカエラ、『こもり』のアデーレ役等多くの公演に出演し、いずれにおいても絶賛を博している。2003年同記念公演『ばらの騎士』ゾフィー役では名演出家ギュンター・クレーマより最大級の賛辞が寄せられた。コンサートに於いてもソリストとして、G・ベルティーニ、E・インバル、G・アルブレヒトなどの著名指揮者やN響をはじめとする主要オーケストラと数多く共演。気品ある歌唱と華のある舞台姿で現在最も人気・実力を兼ね備えたソプラノである。二期会会員。



澤畑恵美 CD：にほんのうた

♪谷池重紘子 (ピアノ)♪



武蔵野音楽大学卒業後、二期会で伴奏者としてのキャリアをスタート。リサイタルの伴奏をはじめ、国際声楽セミナーの伴奏も務める。文化庁芸術家在外研修員としてミラノに留学。新国立劇場や東京二期会、東京音楽大学大学院で、若手音楽家たちを支える一方、演奏会においては豊かな音楽性と卓越したテクニックで聴衆を魅了している。

これまでにピアノを上野敬子、田中修二、渡辺健二、ハリーナ・チェルニー・ステファンスカ、ドミニク・メルレの各氏、室内楽を本荘玲子、漆原啓子の各氏、ピアノデュオを角野裕氏、現代音楽をジャン・ジャック・バレ氏に師事。現在、東京芸術大学弦楽器科伴奏助手。08年4月より、洗足学園音楽大学ピアノ科非常勤講師

♪大槻孝志 (テノール)♪ゲスト



東京芸術大学大学院修了。ドイツ及びイタリアに留学。ノルトハウゼン歌劇場来日公演「アイーダ」の伝令役でデビュー後、日生劇場オペラ教室「後宮からの逃走」ペドリロ役、メキシコで開催されたセルバンティーノ国際音楽祭「夕鶴」与ひょう役では、地元新聞各紙に絶賛される。新国立劇場小劇場オペラでは、「ザザ」、「セルセ」(主役)、「フラ・ディアポロ」に出演。今後は新国立劇場大劇場やサイトウキネン・オペラなどへの出演が予定されており、次代を担う歌手として大いに期待されている。二期会会員。